

所属・資格 中国語中国文化学科・教授

申請者氏名 張 麗群

<p>研究課題</p> <p>小数量を表す諸表現に関する研究</p>	
<p>報告の概要</p>	<p>研究目的</p> <p>本年度は「小数量を表す諸表現に関する研究」をテーマに研究を進め、その結果を「也谈“一些”和“一点儿”的语义功能差异」（“一些”と“一点儿”の意味機能における差異について）という論文にまとめた。中国語の“一些”と“一点儿”はいずれも「少量」の意味を表わし、置き換えることも可能である。例えば：</p> <p>a 我买了<u>一些</u>熟食带回家。 b 我买了<u>一点儿</u>熟食带回家。</p> <p>両者には大きな違いがないように思われる。しかし、以下の例のように、必ずしもすべて置き換えられるわけではない。</p> <p>? a 我觉得摊儿上卖的苹果不太新鲜，所以只买了<u>一些</u>，没有买很多。</p> <p>b 我觉得摊儿上卖的苹果不太新鲜，所以只买了<u>一点儿</u>，没有买很多。</p> <p>bが自然であるのに対し、aは不自然である。なぜこの場合の“一些”と“一点儿”が置き換えられないのか。本論文ではこれらの違いについて先行研究ではあまり触れられていない用法と機能に着眼し、データの分析を通じて、両者間に存在する違いについて考察を加えた。</p>
	<p>研究の結果</p> <p>考察の結果、以下のことが明らかになった。</p> <p>1. “一些”は不定少量の意味を表わす点においては“一点儿”と共通するが、しかし両者には異なる機能がみられる。“一点儿”が表す少量は“很多”（大量）と相対関係にあるが、それに対し、“一些”の反対は“很多”（大量）という意味よりも、「部分量」の意味機能を持っている。両者の顕著な違いとして以下の2点が挙げられる。1. 大量に対する否定として、“一点儿”は少量として用いられるが、“一些”は大量に対する否定としては用いられない。しかし部分量に対する否定としては用いられる。</p> <p>2. “一点儿”が表す「少量」は最少量に対する話し手の主観的な判断によるものであり、客観的な量ではないということが言える。このように、本論文では多くのテストを通じて、両者の違いを論述し、それを明らかにした。</p>
	<p>研究の考察・反省</p> <p>本論文では“一些”と“一点儿”の一側面に対して考察するにとどまっている。したがって、両者のすべての用法において考察したものではない。例えば、“□□”は“一点点”のように重ね方形式で用いられるのに対し、“一些”には“一些些”という重ね方がない。また“一些”と“一点儿”が形容詞と共起する場合、どのような違いがあるのかなどについて考察を加えなかった。今後の研究課題としたい。</p>
<p>学会名 発表テーマ 年月日/場所</p> <p>研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者</p>	<p>※この欄は、本報告書提出時点で判明している事項についてご記入ください。</p> <p>也谈“一些”和“一点儿”的语义功能差异（共著）</p> <p>『現代中国語研究』第26期 2024年11月 朝日出版社</p>